

2025年度 入社식을挙行

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：後藤尚英）は、4月1日（火）、当社本館の大会議室において新入社員65名を対象に、「2025年度 入社式」を執り行いました。

社長の後藤は、創立以来85年にわたり常に変化へ対応し、継承されてきた創業の精神を受け継ぐとともに、一人ひとりがそれぞれの持ち場で「変革のリーダー」として、一緒に未来をつくってほしいと新入社員を激励しました。

<社長挨拶要旨>

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。本日、新しい仲間をお迎えできたことを大変嬉しく思います。

諸先輩方が常に環境の変化へ柔軟に対応し続けてきてくれたおかげで、当社は今年創立85周年を迎えることができました。今後も大きな変化が続くことが予想されますが、どのような環境下でも生き残り、持続的な成長を続けるべく、2月26日に「[2024-26年度中期経営計画アップデート](#)」を公表しました。

また、当社では一人ひとりが環境に適応して変化を続ける意識を持ってほしいという思いで、全社スローガンに「変革のリーダー、私。」を掲げています。本日から「変革のリーダー」の一員であることを常に忘れず、未来と一緒につくっていきましょう。

社会人として最初の一步を踏み出す皆さんに、以下5つのメッセージを送ります。絶えず変化する社会を「どんなことがあっても絶対に適応してほしい」という強い志を持って仕事に取り組んでいきましょう。

- 1、**プロ意識を持つ**：どんな小さなことにも、常に「プロ意識」を持って向き合い、自身の技を極めてほしい
- 2、**「世のため、人のため」お役に立つ**：継承されてきた創業の精神を受け継いでほしい
- 3、**共に働く「仲間のため」に頑張る**：世のため、仲間のためプロの技を尽くし、限界を超えた成果・成長につなげる
- 4、**「挨拶」と「感謝」の徹底**：挨拶は誠実さの表れ。お客様や仲間への感謝と誠実さを忘れてはいけない
- 5、**健康でいること**：心身の健康が、「いい仕事」と「自分の成長」につながる。規則正しい生活を心がけてほしい

これに応じ、新入社員代表は、社員としての自覚と責任を持ち、初心を忘れず、会社の未来を共に切り拓いていく強い意志を表明しました。新しい仲間たちと、創業の精神を継承するプロ集団として共に成長し、絶えず変化する厳しい時代の中でも適応することで、世の中から必要とされる企業であり続けます。



入社式の様子



新入社員代表が決意を表明しました